

「秋の薬草見学会」を開催

【11月7日13:30～ 薬学部附属薬用植物園（枚方市）】

摂南大学（学長：今井光規）薬学部附属薬用植物園と地域連携センターは11月7日、同植物園が栽培する薬草を五感で楽しむ「薬草見学会」を開催します。

枚方丘陵が秋真っ盛りの時期で、秋の果実はもちろん、利尿や血圧を下げる効果を持つネコノヒゲ、香辛料や生薬として用いられるサフランの花などが見ごろです。

生薬学を専門とする薬学部教員が、他ではあまり見ることのできない薬用植物について説明を行います。また、ハーブティーや健康茶などの試飲もあり、美容や健康についても解説します。



サフランの花

＜摂南大学薬学部附属薬用植物園＞

園内は温室のある「標本園」と「樹木園」に分かれており、約1万㎡の広大な敷地に暖温帯に生育する薬草など約1,200種類の植物を栽培しています。関西地区の薬学系大学の中でも比較的規模の大きい薬用植物園です。

「薬草見学会」は、四季折々の薬草を五感で楽しむことを目的に春・夏・秋の年3回開催しており、季節ごとに見ごろとなった植物を紹介しています。

つきましては、次のとおり開催概要をお知らせしますので、事前の告知や取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

■□ 秋の薬草見学会 □■

1. 日 時：2015年11月7日（土）13:30～16:00（小雨決行）
2. 場 所：摂南大学薬学部附属薬用植物園【大阪府枚方市長尾峠町45-1】
3. 定 員：50人（希望者多数の場合は抽選）
4. その他：参加無料。お申し込み方法などは添付資料をご参照ください。

以 上

添付資料：1枚【秋の薬草見学会案内チラシ】

【お問い合わせ先】摂南大学地域連携センター（担当：喜多・小出）

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8 E-mail:chiiki@ofc.setsunan.ac.jp

TEL.072-829-0385 携帯 TEL.090-6735-0295（喜多）

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室（担当：上田・大野） TEL.072-800-5371

摂南大学薬学部・地域連携センター共催
摂南大学薬学部附属薬用植物園
2015 年度 秋の薬草見学会



サフラン、サワアザミ、ネコノヒゲ、ナンバンギセルの花、コムラサキ、クコ、キジユの果実が見頃となります。ご参加をお待ち致しております。

日時：2015年11月7日(土)
13:30~16:00(小雨決行)
場所：摂南大学薬学部附属薬用植物園
(枚方キャンパス)
定員：50名(希望者多数の場合は抽選)
参加費：無料(事前申込み必要)



コムラサキ



トクサラン



シコウラン



ススキ



クコ

申込み方法

参加希望者全員の氏名、年齢、代表者の住所、電話番号をご記入のうえ、必ず往復ハガキにて次の申込先までお申し込み下さい。1枚の往復はがきで2名まで申し込むことができます。
※ 電話、FAX、E-mail での申し込みは受付けておりませんのでご了承下さい。

申込み締切

2015年10月17日(土) 到着分まで



キク

申込み先

摂南大学地域連携センター
〒572-8508 寝屋川市池田中町 17-8
TEL：072-829-0385
URL：http://www.setsunan.ac.jp/chiiki-kouken

摂南大学薬学部 (枚方キャンパス) へのアクセス

- ◆京阪電車「樟葉駅」から京阪バスで約 15 分
- ◆JR 学研都市 「長尾駅」から京阪バスで約 13 分
- ◆JR 学研都市 「松井山手駅」から京阪バスで約 10 分



セイヨウタンポポ